

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	英語B
科目基礎情報					
科目番号	0205	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教養	対象学年	2		
開設期	通年	週時間数	前期:2 後期:2		
教科書/教材	ラーナース高校英語 (数研出版)、Reading In 1 (センゲージラーニング株式会社)、HyperListening Elementary (桐原書店)				
担当教員	城本 春佳				
到達目標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 文法教科書で学ぶ基本的な英文法の内容や英語構文を理解し、文法用語を用いて英文を分析し、説明できる。 2. 学習した英文法の知識を応用して、文法的に正しい1文単位の簡単な英作文をすることができる。 3. 200~250語程度の英文を速読しながら全体の流れを把握し、必要な情報を探し出すことができる。 					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	基本的な英文法の内容や構文を理解し、文法用語を用いて英文を分析し、正確に説明できる。	基本的な英文法の内容や構文を理解し、文法用語を用いて英文を分析し、ほぼ正確に説明できる。	基本的な英文法の内容や構文の理解が不十分で、文法用語を用いた英文の分析や説明ができない。		
評価項目2	学習した英文法の知識を応用して、文法的に正しい1文単位の簡単な英作文ができる。	学習した英文法の知識を応用して、文法的にほぼ正しい1文単位の簡単な英作文ができる。	英文法の知識が不十分で、文法的に正しい1文単位の英作文ができない。		
評価項目3	200~250語程度の英文を速読しながら内容を把握し、制限時間内に必要な情報を探し出せる。	200~250語程度の英文を速読しながら内容をほぼ把握し、時間をかければ必要な情報の80%を探し出せる。	200~250語程度の英文を時間をかけて読んでも、探し出せる必要な情報は80%未満である。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	英語Aで学んだ基本事項に引き続き英文法を体系的に学び、英語基礎力を固める。並行して速読演習、聴解演習も行い、総合的に英語力を向上させる。				
授業の進め方・方法	各文法項目の解説を聞き、練習問題、英作文問題に取り組む。また、定期的に速読演習、聴解演習も行う。				
注意点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 配布プリントは必ずファイルに綴じること。 2. 授業には必ず辞書を持ってこよう。 3. 下記授業計画以外に小テストや提出課題を課すことがある。 				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	シラバスの内容を理解する。	
		2週	比較 I Reading In 1	<ol style="list-style-type: none"> (1) 比較の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。 	
		3週	比較 II HyperListening Elementary	<ol style="list-style-type: none"> (1) 比較の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。 	
		4週	比較 III Reading In 1	<ol style="list-style-type: none"> (1) 比較の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。 	
		5週	関係詞 I HyperListening Elementary	<ol style="list-style-type: none"> (1) 関係詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。 	
		6週	関係詞 II Reading In 1	<ol style="list-style-type: none"> (1) 関係詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。 	
		7週	関係詞 III HyperListening Elementary	<ol style="list-style-type: none"> (1) 関係詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。 	
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	関係詞 IV Reading In 1	<ol style="list-style-type: none"> (1) 関係詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。 	

	10週	仮定法Ⅰ HyperListening Elementary	(1) 仮定法の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
	11週	仮定法Ⅱ Reading In 1	(1) 仮定法の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
	12週	仮定法Ⅲ HyperListening Elementary	(1) 仮定法の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
	13週	話法 Reading In 1	(1) 話法の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
	14週	否定 HyperListening Elementary	(1) 否定の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
	15週	前期の復習	(1) 前期に学習した文法項目の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。	
	16週	前期末試験返却		
後期	3rdQ	1週	強調・倒置・省略 Reading In 1	(1) 強調・倒置・省略の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
		2週	無生物主語・名詞構文 HyperListening Elementary	(1) 無生物主語・名詞構文の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
		3週	前置詞 Reading In 1	(1) 前置詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
		4週	接続詞 HyperListening Elementary	(1) 接続詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
		5週	疑問詞 Reading In 1	(1) 疑問詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
		6週	名詞・冠詞 HyperListening Elementary	(1) 名詞・冠詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
		7週	代名詞 Reading In 1	(1) 代名詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	さまざまな表現と品詞 文法総合演習 HyperListening Elementary	(1) さまざまな表現と品詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。

	10週	さまざまな表現と品詞 文法総合演習 Reading In 1	(1) さまざまな表現と品詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
	11週	さまざまな表現と品詞 文法総合演習 HyperListening Elementary	(1) さまざまな表現と品詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
	12週	さまざまな表現と品詞 文法総合演習 Reading In 1	(1) さまざまな表現と品詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
	13週	さまざまな表現と品詞 文法総合演習 HyperListening Elementary	(1) さまざまな表現と品詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
	14週	さまざまな表現と品詞 文法総合演習 Reading In 1	(1) さまざまな表現と品詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 200~250語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
	15週	さまざまな表現と品詞 文法総合演習 HyperListening Elementary	(1) さまざまな表現と品詞の概念を理解し、分析し、ほぼ正確に説明できる。 (2) (1)の知識を応用して、ほぼ正しい英文(1文単位)を作成できる。 (3) 短い英語の会話文やアナウンス等を聞き、必要な情報をほぼ探し出すことができる。
	16週	学年末試験返却	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
	定期試験	小テスト	レポート・課題	発表	その他	合計
総合評価割合	60	10	20	0	10	100
基礎的能力	60	10	20	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0